

領事メール（1月27日配信）
「安全情報」新型コロナウイルスに関する注意喚起 1

<ポイント>

新型コロナウイルスの感染症例が複数の国や地域で報告されており、その規模は日に日に拡大している状況にあります。幸い、グアムでは感染症例の報告はまだありませんが、グアム島は旅行者の方を中心に人の出入りが多いことから、「グアムは大丈夫」とは言えません。大切なことは「状況を把握すること」と「感染予防を行うこと」です。

今後、総領事館では、新型コロナウイルスの関連情報を入手次第、領事メール等で配信してまいります。

<本文>

1月24日、グアム政府は新型コロナウイルスに関連して、住民に対し感染予防に努めるよう呼びかけています。具体的には、

- ・石けんを使用して手洗いをし、うがいを行うこと
- ・不衛生な手で口や目に触れないこと
- ・疑わしき病状のある人に不用意に近づかないこと
- ・咳をする際は、ティッシュ又は自身の衣服の袖で口と鼻を覆うこと
- ・使用したティッシュはゴミ箱に捨てること
- ・頻繁に手が触れる物体や物の表面は消毒をして清潔にすること
- ・体調が悪い場合は、学校や職場には行かず、病院受診後は、不要な外出は避けること

また、現在日本政府（外務省）は、中国湖北省に対して感染症危険情報レベル3「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」を、中国その他の地域に対して感染症危険情報レベル1「十分注意してください」を発出しています。今後の各国やWHO等の発表により変更される可能性はありますが、これらの地域への渡航予定がある方は十分慎重に検討されるようお願い致します。

その他の関連情報入手先

- ・厚生労働省（日本語）

<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

- ・国立感染症研究所（日本語）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

- ・米国疾病管理予防センターのホームページ（英語）

<https://www.cdc.gov/>